



2023年（令和5年）11月10日 14:00

府政記者会 会員各位  
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位  
枚方記者クラブ 会員各位

日本で有数の淡水魚類相を誇る淀川の魚類、いくつ知っていますか？

## 生物多様性センター企画展「淀川の淡水魚」

令和5年11月14日（火曜日）から令和6年4月12日（金曜日）

おおさか環農水研生物多様性センターでは、日本で有数の淡水魚類相を誇る淀川において、1970年代から魚類調査を行っています。これまでに得られたデータにより、在来種の減少や外来種の増加など、生息状況の変化が分かってきました。

本企画展では、淀川に生息する魚類の生体・標本を多数展示するとともに、その生態や生息状況の変遷などをお伝えします。また、減少した在来種を守るための取組をご紹介します。

みなさまのお越しをお待ちしております。

### 【概要】

#### 企画展「淀川の淡水魚（入場無料）」

- 展示期間 令和5年11月14日（火曜日）から令和6年4月12日（金曜日）  
開館時間：平日 午前9時30分から午後5時（12月から3月は午後4時まで）  
※休館日：土日祝・年末年始（12月29日から1月3日）
- 展示場所 大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター  
本館内企画展示エリア（寝屋川市木屋元町10-4）
- 展示内容
- ・淀川の環境の特徴、生息する魚類の生態や分布の変遷のパネル展示
  - ・減少した在来種を守るための取組のパネル展示
  - ・淀川の魚類の生体・標本展示



イタセンパラ  
（天然記念物）



ワタカ  
（琵琶湖・淀川水系固有種）

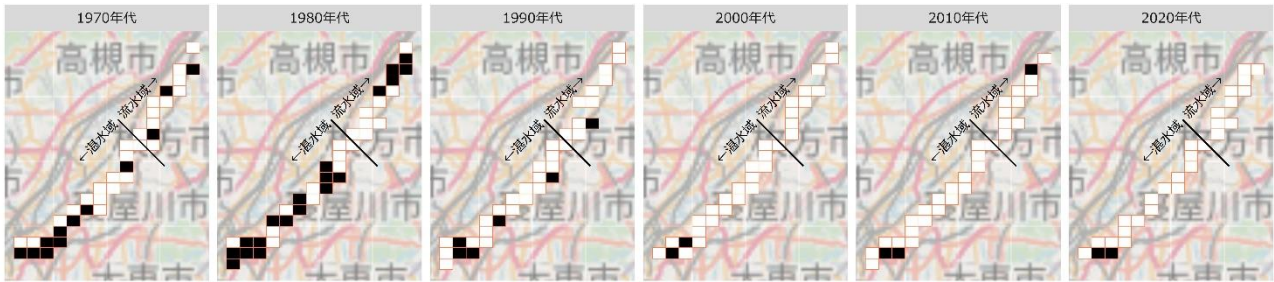


チャンネルキャットフィッシュ  
（特定外来生物）

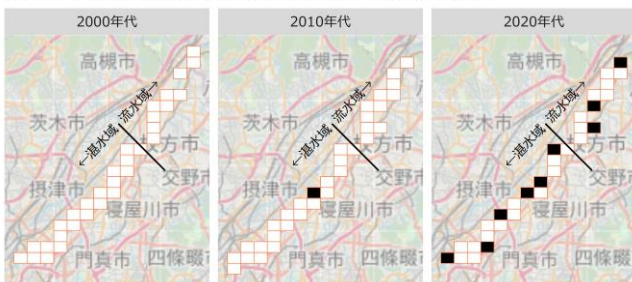
<生体展示予定の生物>※他10種ほど展示予定

## 淀川での生息分布の変遷の一例（在来種の減少、外来種の増加）

イタセンパラ（生息確認されたメッシュを黒で示す）



チャネルキャットフィッシュ（生息確認されたメッシュを黒で示す）



**アクセス** 生物多様性センターへの来場には公共交通機関をご利用ください。

- ・京阪本線 香里園駅下車（西口）、西へ徒歩 20 分。
- ・京阪本線 寝屋川市駅（西口）から太間公園行き乗車（20 分程度）、終点で下車。北へ徒歩 5 分。
- ・京阪本線 香里園駅（西口）から京阪コミュニティバス（タウンくる木屋経由ルート）に乗車（10 分程度）、木屋元町停留所で下車。西へ徒歩 5 分。



**その他** 都合により、一部の魚種の展示を中断する場合がございます。